



学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 明るく心やさしい生徒
- 体を鍛える生徒

『蕨東のあいさつひとつで笑東に』

東中だより

生徒数(名)
男子 179
女子 163
計 342

令和5年4月25日 第2号

Tel 048・442・5370 Fax 048・442・5377

さわやか相談室 Tel 048・445・6692

E-mail higasijh@warabi.ne.jp

開校記念日

校長 岡部 慎一

本日4月25日は本校第63回目の開校記念日です。本校は昭和35年9月15日の蕨市立第一中学校分教場として開設され、昭和36年4月1日独立し設立されました。右の写真は、旧校舎の第2期工事の様子の写真です。初代校長には野中武先生が任命され同年4月25日に開校式並びに落成式をして開校、その後学校の形が整い38年に校旗・校歌が制定されました。42年10月23日は本校体育館が国体相撲会場でした。

昭和35年 第二期工事の様子



昭和36年4月25日開校式典の写真

左の写真は開校式典の時の写真です。(少し見づらく申し訳ありません)校庭で行われている様子がわかります。この年度末には188名の方が卒業されました。令和4年度末も109名が卒業、式では在学中の思い出を心に抱きながら、卒業生たちの歌声は素晴らしく、歌声に心がこもっていました。校歌の場面でも目の前の卒業生が、堂々とあるいは涙をこらえながら歌っている姿は言葉に言い表せない素晴らしさがあり、感動しました。卒業生のトータルは、12,279名が巣立っていかれた計算です。その卒業式には校旗も披露します。校旗にある校章は、この学校だより

り上部左にも記載しました。その誕生由来が創立20周年記念誌にあるので、今年も紹介します。

「本校は蕨市における第3番目の創立中学校であることから、三角形を基本とし、蕨市のわらびを植物としてとらえ、オーソドックスな形にまとめてみました。東中に学ぶ生徒達が常に若さと情熱をもって調和のとれた立派な人間形成をめざし、フレッシュな感覚と行動力で飛躍して欲しいとの願いをこめました。特に中学校の「中」の字は丸ゴシックの変形書体を用い、丸く円満な人格で友情を大切にし、和と協調を表しました。全体のフォルムをシンメトリーにし調和のとれた安定感を求めました。東中学校の今後のご発展をお祈りいたします。」本校校章を創案された原真次先生が子供たちに寄せる期待や希望、その思いがこの本校校章に込められ、受け継がれていることを意義深く感じます。

諸先輩方と多くの卒業生で築きあげた伝統と歴史のある東中学校です。その歴史の1ページを担ってきて昨年度末本校を去った教職員を招待し、4/21 離任式を行いました。その時の様子は第3号やホームページでお伝えします。これからも、本校教職員と生徒で力を合わせ、保護者の方々や地域の皆様のご理解とご協力を仰ぎながら進んで参ります。皆さんと一緒に東中学校の誕生をお祝いし、振り返ることができれば幸いです。今後とも応援よろしくお願ひいたします。(裏面は校歌を掲載)

【入学式の東中生の嬉しい姿】

4/8 入学式には新入生の保護者の方々にご参列いただき、ありがとうございました。式当日、主役の1年生119名は緊張の中、立派な態度で臨み、厳粛な式となりました。当日の午前中は、式の前に2,3年生が式場の準備や1年生の教室や校内の清掃をしてくれました。まだ全生徒が参列しないため、式の中で2,3年生が新入生を祝うことはできませんでしたが、迎えるための準備に一人一人一生懸命取り組み、心のこもったその姿には、東中の伝統や上級生の優しさ、新入生の入学を楽しみにしていることを感じました。